

入札説明書

令和8年7月24日
新潟県工業技術総合研究所

1 入札に付する事項

- (1) 購入等件名及び数量
C A E 鍛造解析ソフト 一式
- (2) 本案件の仕様等
別紙仕様書のとおり
- (3) 納入期限
令和8年8月31日(月)
- (4) 納入場所
別紙仕様書のとおり

2 入札に参加する者に必要な資格

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 本調達物品の公告日現在で、新潟県物品等入札参加資格者名簿の営業種目「機械類」に登録されている者であること。
- (3) 指名停止期間中の者でないこと。
- (4) 3に定めるところにより、入札参加申請書等を提出し、本件入札に係る参加資格を有することについて新潟県工業技術総合研究所長から確認を受けている者であること。
- (5) 新潟県暴力団排除条例第6条に定める暴力団、暴力団員又はこれらの者と社会的に非難されるべき関係を有する者でないこと。

3 入札者に求められる義務

- (1) 本件の入札に参加を希望する者は、令和8年8月3日(月)午後5時までに入札参加申請書等を後記13の場所に持参又は郵送必着(書留郵便又は配達記録郵便)で提出しなければならない。

【提出書類】

- ・別紙1「入札参加申請書」 1部
- ・別紙2「応札仕様書」 1部

※応札製品の仕様を確認できる資料(カタログ等、写し可)を添付すること。
カタログ等で確認できない項目がある場合は、仕様を満たしていることが
確認できる書類(製造者が発行する証明書等、写し可。)を添付すること。

上記期限までに提出書類の提出がされなかった場合は、入札に参加できない。

- (2) 入札者は、上記(1)の提出書類について、入開札日の前日までの間において、説明を求められた場合は、これに応ずるものとする。

(3) 審査結果

提出書類に基づき審査を行い入札参加の可否を決定する。

審査結果については、令和8年8月5日(水)午後1時以降に後記13に問い合わせること。

4 入札の日時及び場所

令和8年8月7日(金) 午前10時

新潟県工業技術総合研究所 3階 301 会議室

5 入札及び開札の方法

(1) 別添入札書の様式を使用し提出すること。

また、代理人が入札に参加する場合は、入札時刻までに別添委任状を提出の上、入札書に代理人の氏名を記載、委任状の使用印と同じ印鑑を押印すること。

(2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 開札をした場合において、入札金額のうち新潟県財務規則（昭和57年新潟県規則第10号）第54条の規定に基づいて作成された予定価格（以下「予定価格」という。）の範囲内の価格の入札がないときは、再入札を行うものとする。なお、後記6の各号に該当する無効入札をした者は、再入札に加わることができない。

(4) 再入札を行うこととなった場合は、初回入札結果を公表後、入札執行職員が口頭で通知した時刻に再入札書を提出すること。

(5) 再入札は1回とし、落札者のない場合は地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定により、最終の入札において有効な入札を行った者のうち、最低金額を記載した入札者と随意契約の交渉を行うことがある。

6 入札の無効

次の各号に該当する入札は、これを無効とする。

(1) 入札公告に定めた資格のない者のした入札又は代理権の確認を受けない代理人のした入札

(2) 入札書の記載事項のうち、入札金額、入札者の氏名その他主要な事項が識別し難い入札

(3) 同一の入札者が2以上の入札をしたときは、その全部の入札

(4) 脅迫その他不正の行為によってした入札

(5) 再入札を行うこととなった場合において、初回入札の最低価格以上の価格を記載した入札

(6) 入札者が不当に価格のせり上げ、又はせり下げる目的をもって連合その他不正の行為をしたと認められるときは全部の入札

(7) その他入札に関する条件に違反した入札

7 落札者の決定方法

(1) 予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札をした者を落札者とする。

(2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

- (3) 再入札を行っても落札者がいない場合は、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 8 号の規定により、最終の入札において有効な入札を行った者のうち、最低の価格をもって申し込みをしたものと随意契約の交渉を行うことがある。

8 契約書作成の要否 要

9 契約条項

別添「物品売買契約書（案）」による。

10 暴力団等の排除

- (1) 契約の締結に際しては、「暴力団等の排除に関する誓約書」を提出しなければならない。
(2) 不当介入に対する通報報告

契約の履行に当たり暴力団関係者から不当介入を受けた場合、警察及び発注者（新潟県工業技術総合研究所）へ通報報告を行うこと。詳細は県のホームページ（下記アドレス）による。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kenminseikatsu/1353967278060.html>

11 入札保証金及び契約保証金

- (1) 入札保証金

免除する。

- (2) 契約保証金

契約金額の 100 分の 10 に相当する金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り上げた金額）以上の現金（金融機関が振り出し又は支払い保証をした小切手を含む。）とする。ただし、財務規則第 44 条第 1 号又は第 3 号に該当する場合は、免除する。
なお、複数の方法による保証は認めない。

12 その他

- (1) 入札参加申請書等の取り扱い

ア 入札参加申請書等の作成に要する費用は、提出者の負担とする。

イ 提出された入札参加申請書等は、提出者に無断で使用しない。

ウ 提出された入札参加申請書等は、返還しない。

- (2) 契約の停止等

本件入札に関し、苦情申立てがあったときは契約を停止し、又は解除することがある。

- (3) その他

本件入札及び賃貸借契約の内容に関しては、財務規則その他新潟県知事の定める規則、日本国の関係法令の定めるところによる。

13 問い合わせ先

〒950-0915 新潟県新潟市中央区鑑西 1 丁目 11-1

新潟県工業技術総合研究所 総務課

電話番号 025-247-1302

メールアドレス ngt052010@pref.niigata.lg.jp

記入上の注意点

消費税等を抜いた
金額を記載

入 札 書

入札金額 ￥ 〇, 〇〇〇, 〇〇〇 ①

入札保証金 ￥ _____

①と一致

内 訳

品 名	規 格 品 質	数 量	単 価 円	金 額 円	備 考
C A E 鍛造解 析ソフト	仕様書のとおり	一式		〇, 〇〇〇, 〇〇〇	履行期限 仕様書の とおり
					納入場所 仕様書の とおり
					特別条件 仕様書の とおり

新潟県財務規則及びこれに基づく入札条件を承認のうえ入札します。

〇年 〇月 〇日

代理人が入札する場合は、代
理人氏名を記載し、委任状に
押印したものと同一印鑑を押
印してください。

住所 〇〇〇〇〇〇〇〇

商号又は名称

氏名 〇〇〇〇〇〇〇〇

印

新潟県工業技術総合研究所長
田 辺 寛 様

入札心得書

入札者は次の事項を遵守して入札をすること。

- 1 入札者は、指定された入札の日時及び場所に遅れないように参集しなければならない。
- 2 入札者は、仕様書等を熟覧し、自己の氏名を表記した封筒に所定の様式の入札書を入れて提出すること。
- 3 代理人が入札に参加する場合は、入札をする権限を有する者の委任する委任状を携行し、入札開始前に提出しなければならない。
- 4 入札者は、一旦提出した入札書の書き換え、引き換え又は撤回することができない。
- 5 無効入札の主なものは次のとおりである。
 - (1) 入札に参加する資格のない者のした入札又は代理権の確認を受けない代理人の行った入札
 - (2) 入札書の記載事項中、入札金額又は入札者の氏名その他主要な事項が識別しがたい入札
 - (3) 入札者又はその代理人が2以上（1件の入札につき）の入札をしたときは、その全部の入札
 - (4) 他人を脅迫し、その他不正行為による入札
 - (5) 入札に関する条件に違反した入札
 - (6) 入札者が不当に価格をセリ上げ、又はセリ下げる目的をもって連合その他不正の行為をしたと認められるときは、全部の入札

以上の入札の効力は入札執行職員が決定する。この場合、当該入札者はその決定に対し、異議を申し立てることはできない。

- 6 再入札は、1回を限度として行う。

なお、この入札には無効入札をした者及び辞退したとみなされた者は参加することができない。

- 7 入札者は、入札執行職員の指示に従って入札しなければならない。